



## 今春着任教授のご挨拶



外科・小児外科

講座教授 勝野 秀稔 医師

担当曜日：木曜日

専門：大腸

2026年5月より、ばんたね病院消化器外科に赴任いたしました。大腸癌を中心とした消化器外科を専門とし、腹腔鏡手術やロボット支援手術による低侵襲外科治療に取り組んでおります。これまで藤田医科大学病院および岡崎医療センターにおいて、多くの大腸癌治療に携わってまいりました。さらに、潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性腸疾患、直腸脱に対する腹腔鏡手術、便失禁に対する仙骨神経刺激療法など、大腸肛門領域の機能性疾患の治療にも力を入れております。近年、消化器外科領域では低侵襲化が急速に進む一方で、高齢化や併存疾患を有する患者さんも増加しており、個々の症例に応じた治療戦略が求められています。当科では、根治性と安全性の両立を重視し、多職種と連携しながら最適な治療を提供できるよう努めております。術前診断から周術期管理、術後フォローアップまで円滑な診療体制を構築し、安心してご紹介いただける外科診療を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



外科・小児外科

臨床教授 守瀬 善一 医師

担当曜日：金曜日

専門：肝臓

4月1日にばんたね病院外科に赴任いたしました守瀬善一と申します。肝臓・肝臓腫瘍の外科を専門にしております。2010年から2016年までばんたね病院に在職後、藤田医科大学岡崎医療センターの新規病院および消化器外科の立ち上げに携わってまいりました。本年4月より、10年ぶりに当院に復帰いたしました。専門とする肝臓外科では、腹腔鏡やロボットを用いた肝臓・肝臓腫瘍の低侵襲手術を得意としております。前回当院に在職時には、まだ日本で保険適用でなかった腹腔鏡下肝切除術を全国に先駆けて開始し、新しい手術方法を開発するなど、この外科分野を発展させてきました。一方で、高度進行など難治性肝臓腫瘍を、高難度手術に加えて抗がん剤・免疫療法や放射線療法などを組み合わせ、駆使しながら治療してゆくことも私の得意分野の一つです。肝臓、特に肝臓の腫瘍などに関してお困りのことがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。ばんたね病院および外科ともども、何卒よろしくお願い申し上げます。



小児科

特命教授 吉川 哲史 医師

担当曜日：月曜日・金曜日

専門：小児感染症

2026年4月1日から、第一教育病院小児科、講座教授を退任しばんたね病院小児科へ特命教授として赴任しました。小児感染症が専門ですが、第一教育病院ではこどもの総合診療医として様々な小児疾患患児のファーストタッチをこなし、さらには乳幼児の発育・発達のフォローアップ、多様な不定愁訴に伴い不登校になってしまった子どもたちも多数診てきました。小児科学会は、小児科医が子どもの病気のみならず発育・発達支援にも積極的にかかわることを目指しています。子どもの病気でお困りの症例があればどのような症例でも構いません。是非ご紹介ください。鑑別診断をすすめ、個々の患者さん、保護者の皆様に納得いただける診療を目指します。どうぞよろしくお願い致します。



放射線科

特命教授 小久保 雅樹 医師

専門：放射線治療

神戸市立医療センター中央市民病院より

このたび、4月より藤田医科大学ばんたね病院放射線科に病院特命教授として着任いたしました小久保雅樹です。放射線科といっても私は放射線治療医です。医学の進歩により、がんは不治の病から半数が5年生存できるようになりましたが、まだまだ多くの患者さんがおられます。放射線治療は苦痛の少ない低侵襲の治療として、単独での根治治療から、手術や薬物との併用による治療、苦痛を軽減する緩和治療まで、がん治療に幅広く貢献します。ばんたね病院では年末までに放射線治療科の新設と放射線治療機器の導入をめざし、その準備を進めております。開設されましたらまた改めてお知らせいたします。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## HCU新設のご案内

さらなる地域医療への貢献を目的として、このたびHCU(高度治療室)を新設いたしました。HCUはHigh Care Unitの略で、急性期における重症患者さんに対して、集中的かつ高度な医療・看護を提供する病棟です。

当院のHCUは5床を有し、看護体制4対1のもと、緊急入院や手術後をはじめ、全診療科から生命を急激に脅かす重症度の高い患者さんを対象に受け入れを行っております。

患者さんの状態を24時間体制で継続的に観察し、生体機能の維持・回復を図るとともに、身体的・心理的・社会的側面に配慮した総合的なケアを提供いたします。

また、重症患者さんの救命および早期回復を目指し、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・管理栄養士など、多職種が連携したチーム医療を実践し、質の高い医療の提供に努めてまいります。

今後も地域の医療機関の皆様と連携を図りながら、重症患者さんの受け入れ体制の充実を通じて、地域医療の一層の向上に貢献してまいります。

引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



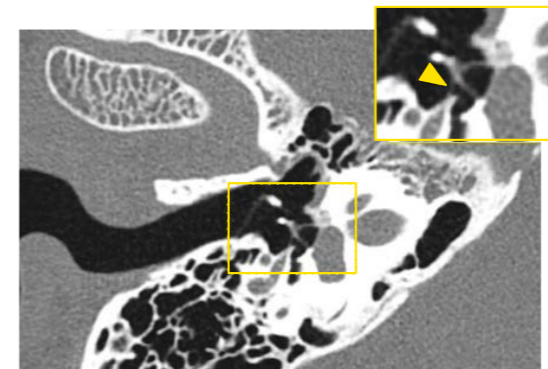
|                                |                  |
|--------------------------------|------------------|
| 開始日                            | 2026年4月1日        |
| 病棟                             | HCU病棟(E棟4階)      |
| 病床数                            | 5床               |
| 届出入院料                          | ハイケアユニット入院医療管理料1 |
| <b>2026年4月実績</b>               |                  |
| 病床稼働率                          | 92%              |
| 重症度基準①                         | 47%              |
| 重症度基準②                         | 98%              |
| (施設基準:重症度基準①15%以上、重症度基準②80%以上) |                  |

## 放射線部のご紹介

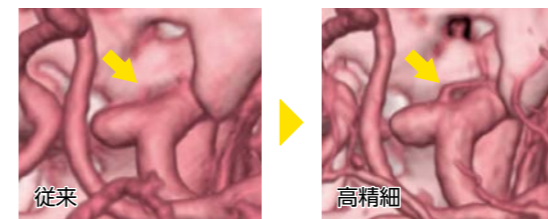
新装置導入

### 高精細CT × AIで早期発見・早期治療が可能に

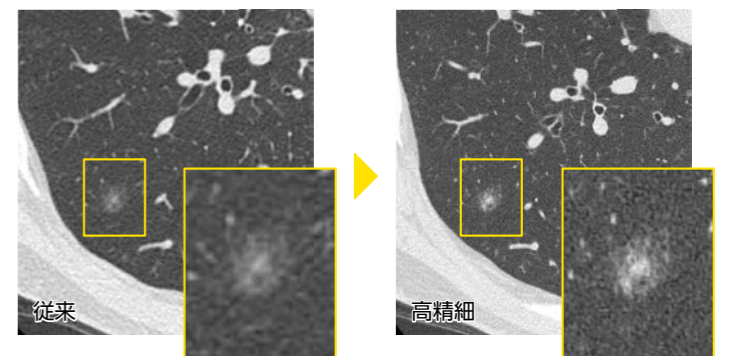
当院では6月末にキヤノンメディカルシステムズ社製の高精細CT Aquilion Precisionの運用を開始いたします。藤田医科大学病院、愛知医科大学病院、名古屋大学医学部附属病院に続き、ばんだね病院は4施設目の導入となります。また、東海3県では、中部国際医療センターを含め5施設目の導入施設となります。従来のCTの約半分となる最小0.15mmの微細構造を描出可能となり、数ミリの血管や明瞭な耳小骨の構造、肺野の微細な変化などを明瞭に描出することができます。また、AIを用いた再構成により画質のさらなる向上と被曝低減にも努め、安心安全なCT検査をすべての患者さまに提供できます。見えにくかったものが見える最先端のCTを是非ご活用ください。



耳小骨(アブミ骨筋腱)



脳動脈瘤



肺野(部分充実型結節)

### 血管造影装置が新しくなりました

当院では、2025年12月より血管撮影装置「Azurion」を導入しました。脳神経外科をはじめ、循環器内科、放射線科など幅広い診療科・症例に対応できる機構と機能を備えております。被ばく線量を抑えつつ高画質で描出できるため、より低侵襲で高品質な医療の提供に貢献します。

#### 微細な血管の描出を支える

Azurionでは、腫瘍や血管病変に関わる細かな血管まで明瞭に描出しやすく、治療方針の検討や安全な治療の支援につながります。特に脳血管や腹部血管領域では、微細な血管構造や血流の評価に力を発揮します。こうした微細血管の視認性向上は、血管内治療の精度向上を支える重要な要素です。



# 看護師による出張セミナーのご紹介

## ～ご依頼に応じて対応いたします～

### 地域・企業向けセミナーを多数実施しました

2025年度は、地域施設・企業・学校などを対象に、看護師による出張セミナーを実施いたしました。年間11件のセミナーを開催し、保育施設や高齢者施設、地域住民、企業など、幅広い方々にご参加いただきました。

株式会社八神製作所様では、従業員11名を対象にBLS(一次救命処置)研修を実施し、胸骨圧迫やAEDの使用方法について実技を交えながら学んでいただきました。

また、保育施設では小児の急変時対応や誤嚥・窒息事故の予防、地域住民向けには認知症予防・心不全予防など、対象に応じたテーマで実施いたしました。

参加人数は延べ200名以上となり、「実際に体験できて分かりやすい」「いざという時の対応に自信が持てた」などの声をいただきました。



### 2026年度 看護セミナーのご案内

当院では、地域の皆様や企業・施設職員の方を対象に、看護師による出張セミナーを実施しております。

#### 対応可能なテーマ

- BLS(成人・小児) ● 窒息・誤嚥時の対応
- 感染症対策 ● 熱中症対策
- 外傷時の応急処置・止血
- 認知症・生活習慣病予防

ご希望に応じて内容の調整も可能です。  
お気軽にご相談ください。

#### お問い合わせ先

藤田医科大学ばんだね病院  
看護部長室:052-323-5781

## 第24回病診連携学術講演会のご案内

2026年12月19日にグランコート名古屋にて第24回病診連携学術講演会を開催予定です。

本講演会は地域の医療機関との交流をより深めることを目的に年に一度開催しております。

当日は、当院医師による講演会の後、軽食とともに情報交換の場をご用意しております。

今年度は、アジア競技大会およびアジアパラ競技大会の開催に伴い、例年とは時期を変更して開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

#### 日時

2026年12月19日(土)  
講演会:16:00-17:30  
情報交換会:17:40-18:30(予定)

#### 会場

ANAクラウンプラザホテル  
グランコート名古屋  
(名古屋市中川区金山1-1-1)

### 講演会予定

講演Ⅰ「病診連携の取組み」  
地域医療連携センター長 小林 隆 教授

講演Ⅱ「心房細動治療の新時代  
～パルスフィールドアブレーションとAI診療～」  
循環器内科 祖父江 嘉洋 教授

講演Ⅲ「大腸癌に対するロボット支援手術」  
外科・小児外科 勝野 秀稔 教授

講演Ⅳ「ばんだね病院に導入される  
最新の放射線治療機器の紹介」  
放射線科 小久保 雅樹 教授

【編集発行】  藤田医科大学ばんだね病院 地域医療連携センター

【発行年月日】 2026年6月10日

〒454-8509 名古屋市中川区尾頭橋3-6-10

TEL:052-321-8171(代表)052-323-5927・5918(地域医療連携センター直通)

FAX:052-323-5726(地域医療連携センター直通) <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL2/>

